



2026年6月23日

各 位

会 社 名 信越ポリマー株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 出戸 利明
(コード番号 7970 東証プライム)
問合せ先 執行役員 経営管理本部経営企画部長兼経理部長 小和田 収
(TEL 03-5288-8404)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である信越化学工業株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等
(2026年3月31日現在)

| 名 称 | 属性 | 議決権所有割合(%) | | | 発行する株券等が上場されている 金融商品取引所等 |
|------------|-----|------------|-------|------|--|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 信越化学工業株式会社 | 親会社 | 53.5 | 0.1 | 53.6 | ・株式会社東京証券取引所 プライム市場 ・株式会社名古屋証券取引所 プレミアム市場 |

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の親会社である信越化学工業株式会社（以下、「同社」という。）は、塩化ビニル樹脂、半導体シリコン、シリコン等の素材を中心とした材料事業をコア事業とする素材メーカーで、当社の議決権の53.6%（内、間接所有0.1%）を保有しています。当社は、同社の企業グループのなかで、樹脂加工製品等その他関連事業に携わっており、同社の塩化ビニル樹脂やシリコン等の製品を加工、成形などの処理を施して付加価値を付け、顧客に販売しております。

また、同社の企業グループの中にあることで、電子材料関連の技術を得ることができ、その知見を活かした半導体業界向けの当社主力製品であるウエハーケースは親会社の企業グループをはじめ、多くの顧客に採用して頂いております。

このように、当社は、同社とは製品の技術開発情報の交換や経営方針の共有等を通して連携を保ちつつ、各々が独立企業体として事業経営を行っており、上場による経営上の様々な利点を生かすことで企業価値の向上に繋げております。

人的関係については、当社の役員には同社との兼務役員はおりません。

親会社との関係において、当社は事業活動において自主性を保っており、同社及びそのグループ会社との取引においては市場価格に基づいて取引条件を決定しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

| 種類 | 名称 | 取引の内容 | 取引金額 (百万円) | 科目 | 期末残高 (百万円) |
|-----|-------------------------|--------|---------------|-----------|---------------|
| 親会社 | 信越化学工業株式会社 (東京都千代田区) | 原材料の仕入 | 3,698 | 支払手形及び買掛金 | 1,585 |

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は同社から原材料の仕入れや製品の販売を行っておりますが、取引に際しては、市場価格に基づいて取引条件を設定する仕組みとなっております。

当社は任意の特別委員会として「親会社との取引諮問委員会」(以下、「同委員会」という。)を設置しております。同委員会は、同社及びそのグループ会社との重要な取引・行為において、当該取引・行為の公正さを担保し、一般株主の利益保護を目的として、重要な取引・行為についてこの目的に照らして定期的に審議を行い、取締役会に答申しております。具体的な検討内容としては、親会社グループとの取引金額が大きい主要原材料の購入取引及び半導体業界向けの主要製品の販売取引を中心に検証を行っております。

同委員会の委員には、公正かつ中立な判断を可能とするため、同社から客観的かつ実質的に独立した者としなければならないこととしており、現在は、独立社外取締役2名及び独立社外監査役2名の合計4名で構成されております。

なお、2025年度は同委員会を5回開催して全ての委員が100%出席して議論がなされました。

以 上